



ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会

みんな集まれ！ 人が広がる夢が広がる

今月は「人が集う場所」を取材しました。自分たちの生活から生まれる疑問や課題に取り組みようと、人が集う場所をつくり出し、そこで出会い・支援・協力をえながら新しい動きを生み出そうとしているそんな場所を取材しました。

「ナノグラフィカ」について主催者のひとりの青木さんにお話を伺いました。

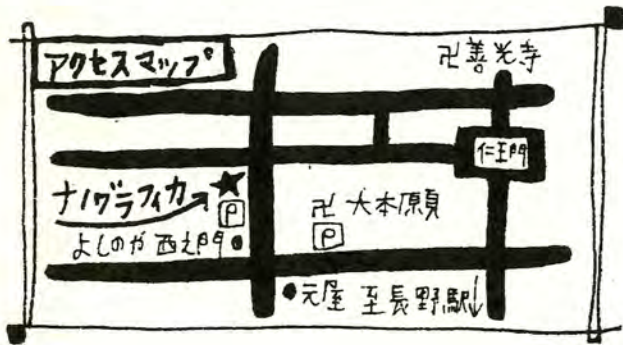
かわらばん編集委員(以下編集委員)：場所はどこですか？

青木：善光寺の近くにありません。仁王門を出て西へ30秒ほど行ったところ。点滅信号のふもとにあります(地図参照)。編集委員：「ナノグラフィカ」をはじめたきっかけはなんですか？

青木：ネオンホールで出会った信州大学の卒業生達が「長野は本当におもしろくないのか：!？」をテーマに、長野市内のおもしろ地図「虹色眼鏡地図」をつくったのがきっかけです。4人でつくりましたが、それぞれが気に入っている場所や店を地図にしました。メニューが美味しいとか、景色がきれいとかいうことより、生活していてわかる「よさ」を見つけて紹介しました。

その後、市内の出版社からの依頼で善光寺周辺を紹介する「善光寺散策案内―善光寺77景」をつくりました。今度はお店や場所に限らず、建物や人など取材の対象を広げ、周辺の人々との交流もうまれました。「虹色眼鏡地図」も

「善光寺散策案内」も手書き風でづくり感のあるデザインです。こういった活動をしていくうちに作業をする場所が必要となりました。そして昨年の冬、「善光寺散策案内」で三河屋洋傘店を取材した時、



そこで出会った西之門の区長さんでもある北澤さんに近くの空き家の紹介をうけ、活動の拠点となる場所を借りることができました。

編集委員…どのような活動をしているのか教えてください。青木…いくつかあります。主なものをあげると…県内の若い作家のてづくり小物の販売、県内外のアーティストによる企画展示、音楽会などの催しもの、自分たちの活動や地域の問題を盛り込んだ新聞の発行(西之門新聞参照)、手彫りハンコなどのものづくり教室、地元の野菜などを使ったヘルシーなメニューを提供する喫茶スペース、などです。また、作家がものをつくるスペースにもなっています。つくっているものはジャンルを問わず、てづくりの雑貨、写真、ビデオ映像、紙媒体などです。集まってくる人はいろいろです。場所柄観光客の人にもたまにいますが、主には何かつくっている人やいろいろな情報を求めてくる人、おもしろいものを求めている人です。西之門には町の人が集まる公民館のようなものが特に

ないので、地区の会合などにも使われています。

編集委員…活動を通じて日ごろ感じていることや、今後の課題はなんですか？

青木…まだ半年という短い期間ですが、このスペースを通じて、町の人から県外の遠くの人まで、自分たちにとつてためになる出会いがいくつもありません。こういった出会いを大切にし、今後町に暮らす中で気づいていく「足元」と、全国に活動範囲を広げていく「目標」をいつも大切に長野から全国へ発信したいと思います。また地域との様々なつながりを深め、自分たちにしかできない何かを(まだ具体的には未知数ですが)探していきたいです。

連絡先

ナノグラフィカ

〒380-0857

長野市西之門町930-1

tel:026-232-1532

e-mail:nanographica@yahoo.

co.jp



中部電力(株)長野支店 —企業の社会貢献活動—

今月は支援ネットワーク(企業、団体とNPOの連携による新しい形の社会貢献を考える)に参加されている、中部電力長野支店に企業に関わる社会貢献についてお話を伺いました。

自発的なボランティア活動を行う有志団体「豆電気クラブ」では気軽にボランティア活動と触れ合う環境作りとして今年の5月に外部講師を招き「ボランティアセミナー」を開催しました。従業員の趣味や特技を生かしたボランティア活動の事例や情報会がもたれ、大変好評でした。会社内でもイントラから長野県公式EBC「EBC」ホットチャンネルなのや「ボランティアネットワーク」へのリンクが可能となっており、気軽にボランティア活動と触れ合うことができ、会社にはボランティア休暇もあります。地域の子供達には学習や体験の場を提供して「出前教室」「職場見学」や施設見学などを通じて、子供たちが「自分で作った電気で扇風機が動いて感動した」といった創造性を育むことでも喜ばれています。近隣の公園のゴミ拾いや信号機の洗浄など、我々が日常使っているところでも活躍されています。また「独り暮らしのお年寄りの宅配線診断」も実施しており「日頃目の届かない所をきちんと点検してもらい今後安心して使える」と大変喜ばれています。取材を終えて「ボランティアに触れ合う環境づくり」と「参加する気持ちにより自分の活力が変わる」と認識しました。

(取材・込出)





「おしゃべりカフェ」についておしゃべりCAFÉ実行委員会の宮沢さんにお話を伺いました。

編集委員：場所はどこですか？
宮沢：「おしゃべりカフェ」

は「国際交流コーナー」で毎月開催されています。「国際交流コーナー」はもんぜんぶら座の3階、事務局のフロアー向かいにあります。オープン時間も長く、また土日でも利用できるので仕事帰りや休日のショッピングの合間に気軽に立ち寄ることができてとても便利です。放課後に自習に励む学生をはじめ、市内国際交流団体が催す各講習会の参加者、外国の人達との交流を望む人、また日本語を学習するために訪れてくる留学生やインターネットの利用者など様々な目的で色々な国の人が集まっています。

ここには数名がけのテーブルがいくつ設置されており、グループでスナック類を持ち込んでのフリートークも楽しめます。外国籍の方と、国際的な分野で活躍されている日本人スタッフの方が国際交流や国際支援に関する質問に親切に応

対してくださいます。気兼ねなく気軽に立ち寄れる雰囲気が多くの人達の支持を受けている理由ではないでしょうか。編集委員：「おしゃべりカフェ」とは何ですか？

宮沢：「おしゃべりカフェ in 国際交流コーナー」とは、わかりやすくいうと「お茶のみサロン」といったところでしょうか。お茶を飲みながら国籍を超えたメンバーでその月のテーマに添って楽しく意見交換をしています。メンバーは出身も職業も様々。日本をはじめとしてマレーシア、シンガポール、中国、韓国、イランのアジア諸国とアメリカ、ドイツなど欧米の出身者も参加しています。職業もそれぞれ国際交流員、英会話インストラクター、教師、自治体職員、一般事務や学生などなど。国を越えた異業種交流会ともいえますね。

編集委員：活動を通じて日ごろ感じていることや、今後の課題はなんですか？

宮沢：外国籍の方々が日々の生活の中で感じている質問や疑問などの気持ちを出してもらえるような場になればなあ・・・



グループ毎のフリーディスカッション



お茶を飲みながら気軽に話し合い

読者からの「意見」

ボランティアかわらばん9月号のテーマ「食にまつわるボランティア」の配色サービスの記事についてご意見をいただきました。若槻の配食サービスについての記事が長野市全域で配食サービスが行われているようにとることができてしまい誤解を招いてしまったようです。申し訳ありませんでした。もしこのような配色サービスが各地区で行われていれば利用したかったとおっしゃっていただき、今後の配食サービス活動への貴重なご意見として取り入れていきたいと考えております。ありがとうございました。

一房の葡萄から

社協介護サービスクラスの入浴サービス利用者の方から一房の縦の長さ40センチほどの観賞用「善光寺葡萄」をいただきました。センターへ飾ってくださいとのこととで、いろいろな課の職員が頭を突き合わせ考えた結果一番人通りの多いセンター一階へ飾ることになりました。ちょうどハロウィンと重なりかぼちゃがやって来ました。かぼちゃと葡萄だけでは寂しいと、葡萄とかぼちゃの下にはわらが敷かれ、りんごに柿、栗のい

野の秋が集まってきました。暖かなわらの上で葡萄を囲んでおしゃべりしている姿は「里のおしゃべりサロン」といったところでしょうか。葡萄をきつかけに多くの人多くの野菜、果物が関わりこんな素敵な作品ができました。ふれあいセンターの中に小さな秋を運んでくれた。葡萄さん

ありがとうございます。





と個人的には思っています。テーマはその都度、参加のメンバーと話しあって決定しているのです。「意見交換の中から出てくる課題を取り上げていく」ということになります。「外国人」とか「日本人」の区別なく、それぞれが自分のスタイルで暮らせる街になればと希望しています。

編集委員：今後の予定を教えてください。

宮沢：海外経験がある、または将来海外で活躍したいという思いを持った者同士が集まり30代前後の女性が実行委員となって今年の9月から月1回のペースで開催しています。11月は「小さい頃の夢」をテーマに10日（月）午後7時よりもんぜんぷら座3階で開催します。同じ日本人でも考えていることの違いが大きかったり、海外出身のメンバーといがいと意見が一致したりと・・・毎回いろいろな発見をします。国際的な視野を広げたいという方、是非一度お越しください！

連絡先

おしやべりCAFÉ実行委員会
e-mail: oshabericafe@yahoo.co.jp
国際交流コーナー 許(二)う
tel: 026-223-0053

「人が集う場所に」を取材してみても、拠点となるところには、住民が集まってくる居心地のいい場所と、課題に取り組みたいのある人がいて、そのことを応援する人達と、社会のニーズを把握していく能力、そしてその地域に位置づけられていく努力が必要ではないかと感じました。取材させていただいたみなさんご協力ありがとうございました。

グリーンノート



ー大切に育てますー



ゆずり受けてから1か月後にかわいい花をつけたランキュラス。

大きくなりすぎたり、増えすぎた植物も、喜んでもらえる人がいると、むげに捨てられることもなく、よかったねということになります。「大切に育てます。」ともらわれて行った先で、無事に育っているかな、と案ずる親心。はたまた、せっかくだいたのに失敗してしまっでも失敗は成功のもと、失敗したことから学んで下さい。植物は包容力があります。土に帰り失敗の原因を教えてください。

グリーンボランティア 徳永

早いもので11月。秋も深まり、朝晩めつきり寒くなってきました。紅葉もだいたい山のおもてまで降りてきましたね。朝日を浴びて輝く山々は素晴らしい。信州に生まれて良かったと思ふ瞬間です。自転車の通勤をしながら季節の変化を感じることが出来ます。先日は我が家もコタツを出しました。そろそろ冬への準備をしないといけません。皆さんは秋の夜長どう過ごされていますか？私と比べれば仕事から暫しの現実逃避をしております。(笑)

スタッフ日記

松代町で手話の学習会を開いています。ふれあうことを一番大切に、誰でも、いつでも学習会に参加できます。講師の窪田さんの温かく楽しい指導に笑い声が絶えません。地域の中で出来る事を模索しながら「細く・長く・楽しく」をモットーに学習会を開いていま

す。学習会は毎月第1・第3火曜日の午後7時半〜9時。季節ごとのイベントも楽しみのひとつです。冬のイベントは、12月のお楽しみ交流会。幹事さんのユニークなアイデアに面白さ満開のお楽しみ会になることでしょう。

紹介者 松代おもちゃ箱編集委員会



ボランティアセンターの 10月分の相談現場

秋のちよボラの落ち葉掃き



ボラしたい

大学生男子 > 大学に募集チラシがはってあった。
大学にボランティア募集のチラシが貼ってあり興味を持った。参加したいがどんな活動か。大学では活動をしていないのでこれをきっかけに何かしたい

50代男性 > 体を動かす活動をします。
転職のために休職中。体を動かした活動をしたい。簡単な家庭内の修理(電機以外)などもできると思う。

大学生男子 >
ボランティアセンターの車椅子の修理のボランティア募集を見た。自分もやってみたい。

活動の状況をわかる範囲で情報提供し、直接話を聞いて検討できるようにした。他、きっかけをいっしょに探していくことになった。

いろいろな活動があることの説明をして、できる活動を探すことになった。

センターで車イスや修理の方法などを見てもらい、打合せをして、都合をあわせて定期的に活動してもらうことになった。

ボラ求む

短期入院者 > 短期入院時に、定期的に来てほしい。
急な短期入院をすることになったが、頼れる人がいないので、看護以外の買い物などをしてほしい。

老人保健施設 > カラオケの様に歌ってほしい。
歌謡ショーのような形にしたいのでボランティアで歌ってくれる人に来て欲しい。

行事主催者男性 > 行事の参加者のボラ募集。
行事に参加する視覚障害者が参加するためのガイドヘルパーのボランティア探しをしている。紹介してほしい。

近くにお住まいの地域で活動をしているボランティアの方に連絡し調整した。

ボランティア登録者の中から該当する方を探して紹介した。

個人で頼めばガイドヘルプサービスの事業者のサービスを受けられるので、それを頼むことになった。

情報

視覚障害者 > 朗読テープの利用法を知りたい。
知り合いに聞いて電話した。視覚障害者で、日常生活に必要な文章を自分で確認したい。テープの朗読などを行っているグループがあると聞いた。どんな活動しているのか。又、テープにしてもらえるのか。

朗読活動をしている「やまびこ会」の活動の紹介をし、その後、細かい問い合わせや申込相談のために、直接連絡を取れるようにした。

支援

小学校福祉教育担当者 > 福祉教育について
福祉教育を始めて担当する。小学校で車椅子体験をしたい。物品の貸し出しだけでなく共に生きるということを考えた時間になるようにしていきたい。

学校側と相談しながら地域や地域外でそのような体験が組めるように協力することになった。

相談

成人女性 > 障害を持っているが何かしたい。
自分で障害を持っているが平日昼間に何かボランティアしたい。何かいい方法はないか? 活動できる場所や、いっしょに活動できるグループはないか?

中学生 > 土曜日に行く場所がほしい。
外国籍の中学生。土日に行くところや日本語を学ぶところがほしい。

すぐにはできないので何ヶ所か活動先を時間をかけて探してゆくことになった。

日本語教室を紹介し活動を始めることになった。



現場状況 10月分

□相談支援	
ボラしたい	17件
ボラ求む	11件
情報求む	22件
ボラ活動支援	6件
ボラ活動上の悩み	3件
よろず・悩み	14件
ボラ保険・事故処理	1件
その他	5件
合計	79件

(31日までの件数)

□問い合わせ	
会議室予約	202件
伝言	150件
情報提供	269件
機材貸し出し	116件
チラシ・掲示物	73件
その他	244件
受付(よりのい会等)	886件
合計	1940件

(30日までの件数)

□情報カード受付	54件
□機材貸し出し	10件 50ヶ
□ボランティア保険加入	
ボランティア活動	4件
行事用保険	7件
在宅福祉サービス総合	0件
送迎サービス補償	0件
合計	11件

催し 2003日本のうたごえ祭典 in ながの

みなさん、一緒に歌いましょう！
 日時：11月14日（金）～16日（日）
 場所：長野県県民文化会館 他
 参加費：一般¥3,000～/学生・シニア¥2,000～
 小中学生・障害者¥1,500～
 ※場所、参加費は日程により違います。
 ご確認ください。

「2003年 日本のうたごえ祭典inながの」
 実行委員会 Tel 026-269-9855

催し 自然あそび広場 恒例！ 秋の収穫まつり

今年1年の活動の集大成。焼き芋や「耕した分だけ自分の村」企画等。楽器を鳴らすこともできますよ。
 日時：11月16日（日）10：00～14：00
 場所：長野市川中島四ツ谷 グリーンファーム
 持物：軍手、水筒、お昼、着替え
 参加費：¥100（保険代）

グリーンファーム Tel/Fax 026-238-1631



催し 生命のメッセージ展 耳を傾けてください

犯罪や交通事故等で理不尽に突然命を奪われた子供達のメッセージをお聞きください。
 日時：11月21日（金）～23日（日）
 10：00～18：00
 場所：長野市もんぜんぷら座 ぷら座ホール

「生命のメッセージ展in長野」実行委員会
 玉木 Tel 026-223-0222



催し ハーモニー桃の郷まつり

今年新しくできた障害者支援施設。食堂やファミ、出店等企画が盛りだくさん！
 日時：11月15日（土）10：00～15：00
 場所：長野市川中島 ハーモニー桃の郷

希望の家 Tel 026-285-5303

催し 個性と魅力溢れる新県郡を目指して 市町村合併シンポジウム

仮題：市町村合併とこれからのまちづくり
 講師：中央大学教授 佐々木信夫氏
 日時：11月24日（月）14：00～16：00
 場所：長野市民会館

任意合併協議会 Tel 026-224-8909

催し 第2回 福祉の職場説明会

福祉職場に就職を希望する方、職種・資格等について知りたい方を対象に福祉職場に関する相談・斡旋を行います。

日時：長野会場 12月1日（月）13：00～ ホテルNAGANO
 場所 松本会場 12月16日（火）13：00～ ホテルエビスタ
 内容：求人者との個別面談、種別相談・看護職相談コーナー等

長野県福祉人材研修センター Tel 026-226-7330

催し 楽しいボランティアセミナー

ボランティア活動の基礎やお年寄りとの楽しい交流会など
 日時：11月15日（土）
 13：30～16：40

場所：長野市篠ノ井
 特養 やすらぎの園
 特養 やすらぎの園 田村
 Tel 026-293-2600

催し NPO 何でも相談会

ボランティア活動者対象。活動や組織運営の悩みに専門家がアドバイスします。

日時：11月11日（土）要予約
 場所：長野合同庁舎 舎南庁舎

長野県NPOセンター 市川
 Tel 026-269-0015

催し 動く大型紙芝居 虹の小箱 お話会

11月のお話は「さるとかに」「きつね女房」「さるや小路の孝心猿」入場無料。

日時：11月15日（土）
 13：30～14：30
 場所：もんぜんぷら座
 ぷら座BOX3（地下）

虹の小箱 小林
 Tel 026-292-7149

催し ひよこの会 秋のフリマまつり

のびのびはらっぱのホールシアターや遊び広場も開設。フリマ出展者も募集中。

日時：11月16日（日）
 11：00～15：00
 場所：長野市民会館

ひよこの会 磯部
 Tel/Fax 026-263-2276



催し 高田ごぜ日記より 演劇「雪椿の唄」

演劇を通じて人権侵害について考えてみませんか？

日時：11月29日（土）13：00～
 場所：長野市民会館/入場料：¥1,000（高校生までは無料）

高田ごぜ日記「雪椿の唄」演劇クラブ 小山 Tel 026-245-5764

催し 基礎からの小学生の料理教室 PART.2

お米の研ぎ方からおかずの作り方で栄養士が指導します。

日時：11月15日～3月6日毎週（土）全5回 10：00～12：00

場所：ふれあい福祉センター

参加費：¥1,500（5回分）

定員：20名（先着順）



NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト

Tel 026-225-5467

情報かわらばん

情報

各種助成金情報

共同基金配分申請の公募について

対象：・各種コミュニティサービス、ボランティア活動及び保健、医療、教育等に関する事業でも福祉領域と重なるもの
・NPO法人も上記活動を行う団体とする
・市町村の地域を超えて活動する団体
・1団体1事業のみ、
・介護保険事業は対象外

金額：50万円を限度に助成

締切：11月30日（日）

長野県共同募金会 TEL 026-234-6813

催し

ワークハウスちきり

ふれあいバザー&コンサート

運営費の確保及び改修費の補填のために開催。秋野菜の販売や日用雑貨の販売、模擬店、演歌歌手春日弘子さんのコンサート等、お楽しみがいっぱい！

日時：11月23日（日）10：30～

場所：長野市北条町

ワークハウスちきり



ワークハウスちきり

TEL 026-263-4059

催し

美味しい魚を食べに

私たち障害者のバスハイを計画しました。

日時：11月15日（土）

9：00市役所出発

（集合場所応相談）

行先：新潟県糸魚川市

参加費：¥10,000

珈琲タイム 志津

TEL 026-234-1552

情報

ベンチャークラブアメリカ

ベンチャー学生援護賞募集

対象：・生活環境と自己の向上を図るため、更に上級の教育を希望する身体に障害を持つ者。

・ベンチャークラブアメリカ賞受賞時（毎年5月末）に何らかの学籍を持つ学生であること。（通信教育・専門学校含む）

・ベンチャークラブアメリカ賞受賞時（毎年5月末）に15歳から40歳の者

締切：11月16日（日）

賞金：¥70,000～¥150,000

長野ベンチャークラブ 宮原 TEL 026-226-6833



催し

三陽ボランティアサロン

ボランティアは出会いの始まり！

ワークショップを通して世代を超えて有意義に楽しく、ご一緒に学び考えましょう。受講料無料。

日時：12月6日（土）

13：00～15：30

会場：三陽老人福祉センター

三陽老人福祉センター 新井・井上

TEL 026-259-2411

催し

家庭教育講座

こどもの反抗期

参加無料

日時：11月25日（火）

10：00～12：00

場所：ふれあい福祉センター

信濃家庭教育研究所

大久保

TEL 026-296-0145



情報

FM ぜんこうじ

11月の出演者はだ～れ？

毎週木曜日、12：45～55。チャンネルは76.5MHz。

6日：生命のメッセージ展in長野実行委員会

13日：ワークハウスちきり バザー開催のお知らせ

20日：「自閉症支援施設 あおぞら」より障害者の地域生活を考えるシンポジウム開催報告

27日：長野市社協よりチャリティーショーとバザーのお知らせ

12～1月の出演者募集中。お早めにご連絡を！

長野市ボランティアセンター 滝沢 TEL 026-227-3707

催し

子育て支援講演会

テーマ「お母さん、幸せですか」

講師：千葉伸子氏（東京心理教育研究所・自律訓練法専任講師）

日時：11月15日（土）

13：00～16：15

場所：ふれあい福祉センター

参加費：¥200

子どもの問題を考える会長野

原 TEL/Fax 0268-38-7913

催し

みんなであそぼ！

ふれあい囲碁ゲームで遊びませんか？

日時：11月19日（水）

10：00～12：00

場所：松代支所2F

会議室

松代地区社協

ボランティア室

TEL 026-278-9580

催し

市民活動アドバイザー養成

活動発表会

5月から始まった本講座もいよいよ終了です。今年一年間はどんな活動が生まれたのでしょうか？コンテスト大賞もこの日に決定します！

日時：11月13日（木）18：30～21：00

場所：ふれあい福祉センター

長野市ボランティアセンター

小宮山

TEL 026-227-3707



催し

県民向け講座

「精神障害者を地域で支える」

県内4地域でそれぞれの実情にあわせてシンポジウム形式での公開講座を開講します。

日時：11月29日（土）13：00～16：00

場所：長野県社会福祉総合センター

内容：基調講演「精神障害者を地域で支える

—今、改めて地域生活支援について考えよう—

シンポジウム 市町村に求める精神障害者の地域生活支援について考える

ライフサポートりんどろ 市村

TEL 026-239-7077

出会いをつくる
新鮮!! 情報紙

求む!

ボランティア

します!

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 http://www.vnetnagano.or.jp
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

求む 一緒に僕たちの活動を
進めるボランティア募集

軽度知的障害を持つ当事者グループ。今までほとんどのことは親や回りの大人たちが決めてきました。でも、自分達のやりたいことや考えはあります。それを一つ一つ実現していく会です。自分達でできないところはメンバーの方達と一緒に進めていきたいと思ひます。

本人部会 山岸 Tel 090-9667-0624

求む 子供達に使ひます
ゆずってください

木のおもちゃ、絵本・布（キャラクターものはご遠慮願ひます）、おんぶ紐。無償で譲ってください。

NPO法人こどもの城いきいきプロジェクト
Tel 026-225-5467

求む ゆずって
ください

かせくり器、玉まき器、棒針、かぎ針等。毛糸の再利用に使ひます。

手のひらの会 長田
Tel 026-286-2244

求む あしなが育英会の
活動を知ってください

皆が互いを思いやる社会の実現を目指して皆で長野市内を歩きます。

日時：11月9日（日）

9：30 南千歳公園集合

参加費：大学生¥500/中高校生¥300

小学生以下 ¥100



あしなが育英会 山本
Tel 090-5683-5828

求む バザー&コンサートに
ご協力をお願いしひます

運営費の確保、改修費の補填の為にバザー&コンサートを行います。ご家庭に眠っている贈答品のご提供をお願いしひます。バザーのお手伝いをして下さる方も募集中です。

日時：11月23日（日）

10：30～15：00

場所：長野市北条町ワークハウスちきり

ワークハウスちきり Tel 026-263-4059

情報 おでかけのお共
にひよこマップ

子供連れで入れるレストラン情報など子育て中のママたちに嬉しい情報がいっぱい。1冊¥100。長野市ボランティアセンターでも販売中。

ひよこの会 寺沢

Tel 026-295-0585



求む 生命のメッセージ展
募集

突然命を奪われた子ども達のメッセージ展の案内や受付等を募集してください。

日時：11月21日～23日（月）

場所：もんぜんぶら座 ぶら座ホール

生命のメッセージ展IN長野実行委員会
玉木 Tel 026-223-0222

求む 全国障害者問題研究会
第38回 全国大会募集中

当会は'67年に障害者とその家族、教育・医療・福祉等の関係者によって組織されました。来年8月には全国大会が長野市で開催されます。保育・参加者移送・交通案内・物品販売・運営など貴方のお力を貸してください。

全障研第38回全国大会準備委員会 綿貫 Fax 026-241-7484

投稿案内



①掲載された記事への感想

②情報の提供

かわらばんへの提供

TEL、FAX、メールのいずれかでお寄せください。お待ちしております。

かわらばん編集委員会

求む 遊び広場で遊びましょ

七夕祭の開催中に遊びに来てくれたお友達と一緒に遊んでくれる募集中。

ひよこの会 磯部 Tel/Fax 026-263-227

求む 書き損じが
集めています

長野市内のボランティア活動振興のために使わせていただきます。ご寄付ください。

長野市ボランティアセンター